



立命館アジア太平洋大学

2020年12月8日 配信 APUリリース 2020-36

インスタフォロワー7万人超え APU1期生で指圧治療院院長 金森晃平さんに教わる！

デスクワークで凝り固まった体をほぐすストレッチ オンラインセッション開催【急遽一般参加可へ拡大！】

『**出口学長と学生パイオニアである1期生が語る、心も体もほぐれる話 ～APUの始まりと、現在。そして未来～**』

12月9日(水) 20:30 Zoomにて開催 | 参加費無料 | 定員500名 | 申込不要 | 主催：APU東京校友会

<https://us02web.zoom.us/j/83088684398>

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、過酷な環境下で働く医療従事者の方々をはじめ、ますます増えているリモートワークの社会人、またアルバイトを失った学生、オンライン授業で一日中パソコンに向かっている学生など、今我々が適応を求められている環境は目まぐるしいスピードで変化し続けています。また、APUが、2000年に3つの50「世界50か国・地域からの留学生、留学生の割合50%、外国人教員割合50%」を掲げ、日本でも稀な多国籍多文化環境キャンパスを実現した開学当初も、これから大学がどこに進むのか、どんな大学に変化を遂げるのか想像できない日々でした。

本イベントは、コロナ禍で頑張る方々を少しでも癒したい、そして今のAPUを多くの人に知ってもらいたいと、東京校友会が主催するもので、開学当時の激動を知る1期生で、インスタグラム フォロワー7万人以上、2020年には、著書「肩こり、腰痛、楽になる～スキマ体操大全」(角川書店)を出版した「**オーリーブ指圧治療院**」院長の**金森晃平さん**と、**未曾有のコロナ禍に対応してきた出口治明学長が、APUのこれまで、今、そしてこれからを語ります。**さらに金森氏が、このコロナ禍の環境下で疲れた体を癒し、ほぐすストレッチをオンラインで直伝します。本来卒業生向けに企画されたこのイベントですが、ぜひ多くの方に、健康でいていただきたい、またAPUの現状も知ってほしいと、急遽、一般の方の参加の受付を決定しました。



【イベントスケジュール】 12月9日(水) オンライン (Zoom) 開催

20:30~21:00 出口学長と1期生の金森さんが語る、APUの過去、今、そしてこれから

21:00~21:10 学長・金森さんへQ&A

21:10~21:30 インスタグラム 7万人超えの指圧治療院院長に教わる！デスクワークで凝り固まった体をほぐすストレッチ

21:30~21:40 今のAPU生たちのために、何ができる？コロナ禍のAPUを救うためのご協力をお願い

【登壇者プロフィール】

出口治明 学長

1948年生まれ。立命館アジア太平洋大学学長 京都大学法学部卒業後、日本生命に入社、ロンドン現地法人社長、国際業務部長などを歴任。2008年にはライフネット生命を開業、代表取締役社長に就任。のちに代表取締役会長に就任、2017年に退任後、2018年1月より立命館アジア太平洋大学学長に就任。

金森 晃平さん (@olive insta0717)

1980年生まれ。APU 1期生。卒業後メーカーに勤務するが、本人を含め、あまりのハードワーク(現在は改善)にバタバタと倒れていく社員を見て健康に興味を持つ。2年間勤務の後、老舗の治療院で6年間修業しながら専門学校に通い、優等賞を受賞、国家資格を取得。2012年7月に東京都江戸川区小岩に「オーリーブ指圧治療院」を開業。インスタグラムでは手書きのイラストで紹介するストレッチが人気を博し、フォロワーは7万人超え、今年に入り「肩こり、腰痛、楽になる～スキマ体操大全」をKADOKAWAから出版。